

くすの木

＜清水小学校めざす児童像＞

「しっかり考える子」「自らよく行う子」

「すこやかな子」

令和4年11月号

校長 迎 和人

霜月になりました



早いものでもう11月。今年もあとわずかです。11月は、霜月というほどですから、寒いはずですが、朝夕はともかく昼間は気持ちよい小春日和が続いています。ずっとこのぐらいの季節であってほしいのですが……。どんどん寒くなっていくんでしょうね。これから夜が明けるのが遅くなり、日が暮れるのが早くなります。

「秋の日はつるべ落とし」とはよくいったものです。ちなみに、子どもたちの帰宅完了時刻は17時です。暗くなる前に帰宅するよう指導しています。

◇冬の服装から思うこと

冬の服装についての文書を準備しています。目を通すと次のことが書いてありました。



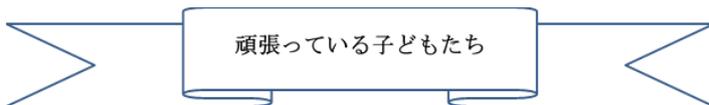
登下校時はネックウォーマーや手袋を着用してもよい。

(マフラー・耳あては禁止。交通安全上、フードはかぶらないようにする)

「寒さ対策なのに、マフラーは禁止なの？」などと思われる方もいらっしゃるかもしれません。理由があります。児童の安全を優先した結果です。マフラーは長く、車をはじめ周囲のいろいろな物に引っかかる可能性があります。耳あては、周囲の音が入りづらくなります…等々です。文書には書いていません

が、同じことで服装にも注意すべき点があります。校内を見渡すと「オーバーオールの子」を、1本だけ肩にかけた子とか「肩からかけたポッシェットのヒモが気になる子」とか「ダメージジーンズの穴も気になるな。危ないかも？」などと考えてしまいます。ファッションだと理解できるものの、児童の安全等を考慮すると「大丈夫か？」となります。

学校は、2つの勉強をするところです。①教科書の勉強 ②社会性（決まりを守って集団生活）の勉強です。家庭とは違い集団生活をするのですから、いろいろと調整するところがあります。集団で生活をするのですから、完全に自由な場所ではありません。「ちょっとストレスのある生活になる」のは当然です。ご家庭で「安心・安全な服装」「場に応じた服装」について考えていただくとありがたいです。



○第七二回西九州小中学生書道大会 銅賞 塚○○里○

○KuruliCUP U10優勝 セレスト1st

秋○ ○ね

松○ 悠



□11月1日ボランティア集会の様子です

この日のボランティア集会は、あいさつボランティアとして活躍してくださっている吉武さん、福田さん、篠崎さんの3名の方に来校していただきました。

代表で吉武さんには、どのような気持ちで活動をされているのかを話してもらいました。吉武さんは、14年間あいさつボランティアを続けられています。

「交通事故にあわないようにしてほしい」

「顔を見て、しっかりあいさつのできる子になってほしい」

集会後お話をしたところ、他のお2人も同じことをおっしゃっていました。そして最後に「子どもたちからのあいさつと笑顔が、明日の活動のエネルギーになる」と言われました。

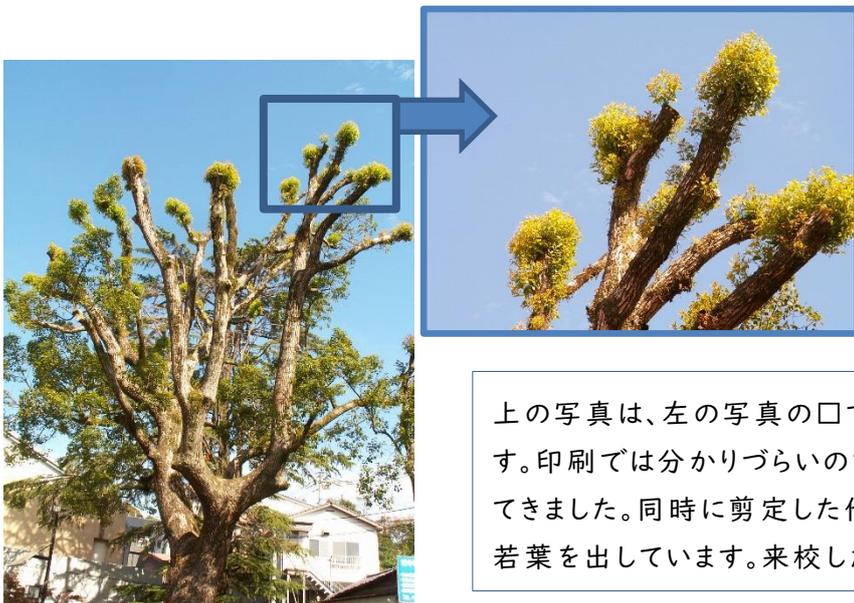
吉武さん、福田さん、篠崎さん、朝のお忙しい時間に来校していただきありがとうございました。そして、これからも子どもたちの成長を見守ってください。



左の写真は、児童玄関に貼ってある清水小学校児童会目標です。

「**思いやりをもち明るい笑顔で100点あいさつ清水っ子**」と掲げています。それをモトに話し合っ、各学級で自分たちのクラスの目標を立てています。

あいさつボランティアの皆さんと子どもたちが向かおうとしている方向は、完全に同じです。これから子どもたちのあいさつが、どんどんパワーアップしていくのは、間違いありません！！



夏休みに剪定した楠の木ですが、剪定したすべての枝から「若葉(?)」ら出てきています。楠の木の生命力ってすごいですね！

上の写真は、左の写真の口で囲った部分を拡大しています。印刷では分かりづらいのですが、青々した「若葉」がでてきました。同時に剪定した他の2本の楠の木も、元気に若葉を出しています。来校したときにご覧ください。

